

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	平成30年8月6日(月)
タイトル	「二区町地域資源保全隊」～ 田んぼ及び水路の生き物調査 ～
水土里レポーター名	星野 恵美子

平成30年7月15日(日) 栃木県那須塩原市二区町において「二区町地域資源保全隊」による今年第1回目の「田んぼ及び水路の生き物調査」が開催されました。今年は、記録的な猛暑が連日続いており、当日も猛暑の中調査が行われました。



受付でもらった塩飴舐めて頑張ろー

猛暑にもかかわらず、保全隊の受付には、次々と参加者が集まり総勢38名の参加を得ました。猛暑対策として、那須野ヶ

先生に付いて生き物調査～カエル発見～



原土地改良区連合から提供された塩飴を口に頬張り、午前9時に

保全隊の方の挨拶で始まりました。次に、調査班2班を編成しそれぞれ役割分担を決めた後、田んぼと水路に『そと静かに』向かいカエル等の数を記録してまわりました。前日から保全隊の方が、田んぼと水路に仕掛けておいたドジョウ捕獲器も回収され、沢山のドジョウ(100匹)の生息が確認されました。田んぼに住む生物を調査するため、田んぼの土を持ち帰り、全員でコドラート調査しユスリカなどの数を確認しました。ユスリカは200匹の確認ができ、安全安心で栄養満点の田んぼである事を確認できました。

今回の猛暑の中、参加者の体調を気遣ってグッドタイミングで氷アイスや飲物を差し入れてくれた保全隊のご婦人の方の活躍があつてこそ、調査がスムーズに進行したと思います。地域一丸となつての活動に感謝です。

今回の生き物調査の要領や結果を踏まえて、秋の第2回目の生き物調査は、よりスムーズに進行し成果を発揮するものと期待しています。本当に、記録的な猛暑の中「皆さん、ホントに、ホントにお疲れ様でした」。

ドジョウも沢山捕獲できました



冷たい氷アイスを食べで一休み
～食べたらずスリナ見つけようね～

